

## CAPワークショップ実施にあたっての感染予防について

CAP・じょうえつ

ワークショップ実施については感染症対策を講じて行います。  
状況によっては、延期、内容変更、中止させていただくこともあります。  
参加いただく皆さまへのお願い  
37.5度以上の熱、体調に心配のある方は、お休みください。  
会場に来る際は、感染予防のための対策を各自で行ってください。  
会場に到着したら、入室前に手洗い等をしてください。  
マスクの着用をお願いします。  
ひらがなの名札または名前シールを胸に貼っていただきます。  
(名札用シールは用意しますが、感染予防の上で各自名札を用意していただく方が望ましいです)  
上記について参加予定の皆さまに事前をお願いします。

### ワークショップ実施にあたって

- スタッフは体調管理に努め、37.5度以上の熱、体調が悪い時には担当を外れます。
- 疑いのある場合や、家族が感染した場合も担当から外れます。
- 会場に到着したら手洗いうがいを行います。
- 控室でも適切な距離を取り、打合せ等を実施します。
- CAP・じょうえつのメンバーはマスクを着用します。
- 会場の広さに応じて、できる限り距離を空けて会場設営をします。
- できる限り窓を開け換気を徹底します。
- 床に直接荷物や筆記用具等を置かないよう注意します。
- おとな（教職員・保護者）ワークショップでは
  - 受付では適切な距離を取り対応します。
  - おとなの名札はペンを共用しないよう配慮します。
  - 近距離での会話となるグループでの話し合いは十分注意して実施します。
  - 相談の練習は十分なスペースが確保できる場合に実施します。
- 子どもワークショップでは
  - 生徒に名札を配る時やロールプレイでは、適切な距離を取ります。
  - スタッフは原則マスク着用としますが、劇の時のみ外していいかどうかは、学校のルールに従います。
  - 特別な叫び声の練習は全員マスク着用で換気がされている場合は、可能と考えています。
  - マスク着用だとコミュニケーションが困難な子どもへの対応は、事前打ち合わせでお知らせください。
  - 近距離での会話となるグループでの話し合いは十分注意して実施します。